

2 基本目標

(1) 子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり

すべての家庭が夢を持って子育てができる、子育てに喜びや楽しみを見いだせることは、未来を築く原動力です。しかし、近年、少子化や人間関係の希薄化など、子育てを巡る社会環境も大きく変化してきており、子どもを産み、育てることに対する不安感や負担感を感じる人が増えています。

そこで、安心して出産・子育てができるように、母子保健サービスの充実を図るとともに、子育てに関する情報提供や多様な保育サービスの充実に努めるなど子育ての不安感や負担感の解消を図り、子育てを支える環境づくりを進めるほか、次代の親となる子どもに対する健康づくりに取り組みます。

また、子どもを産み育てることの重要性や男女が共に子育てし、子育ての喜びを共有するという意識の醸成に努めます。

(2) 子どもが笑顔にあふれ、健やかに育つ環境づくり

子どもの笑顔が輝くまちは、すべての人にとって心豊かなまちです。しかし、近年、子どもを取り巻く環境も大きく変化してきており、子どもの自主性や社会性が育まれにくくなっています。

そこで、子どもが夢を持ち、調和のとれた人間として健やかに成長することを目指して、学校、家庭及び地域が相互に連携して、健康な心身を育成し、自ら考え、判断する力や豊かな人間性、生きる力を育む環境づくりを推進します。

また、子どもを保護の対象としてのみ捉えるのではなく、権利の主体としてその人権が尊重されるよう、子どもの人権に関する教育・啓発活動を学校や地域などさまざまな場や機会を通じて推進するとともに、虐待やいじめなど子どもの人権侵害に対する予防、相談、支援体制の充実を図ります。

(3) 子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり

子どもたちが地域社会の中で安心してのびのびと育っていくことは、みんなの誇りで

す。

しかし、都市化の進展や核家族化の進行などに伴い、家庭の子育て力だけではさまざまな問題に対応しきれなくなっている現在、地域社会全体で子育てを支援し、見守っていくことが、従来にも増して重要になってくるなど、地域の子育て機能も変化してきています。

そこで、地域における子育て支援活動の充実を支援するとともに、世代間の交流、親同士の交流等を推進します。

また、ゆとりを持ち安心して子どもを育てるためには、生活環境の整備も重要であることから、豊かな自然環境の活用と保全等を進めるほか、都市基盤の整備に当たっても、安心や安全の面から子どもや子育てにも配慮した取組みを進めるとともに、子どもたちを犯罪や事故から守るための取組みを進めます。